

松戸宿坂川献灯まつり

江戸時代、水運と宿場で栄えた松戸のまちでは毎年夏の盛りに「とうもろこし市」が立ちました。本来は松龍寺境内「すくも観音」の縁日でしたが、松戸宿の人々には夏の風物詩として、時代を超えて親しまれる伝統の行事です。

この地を流れる坂川も清流を取り戻し、松戸宿ゆかりの行事を守り、盛り上げていこうとする地元の機運も高まりました。

坂川の流れに沿って多数の行灯や提灯を並べ、自然の恵みや坂川を開いた先人たちに感謝の気持ちを表し、とうもろこし市が立つ縁日に献灯が行われた故事にちなんで「献灯まつり」と称して行事を開催し、今年で16回目となります。

昔からの「とうもろこし市」はもちろん、「とうろう流し」や「縁日屋台」、「ステージ」など、夏の夕涼みのひとときをお楽しみいただければと思います。

【概要】

- 日時 令和5年8月9日(水)、10日(木) 13時～21時(荒天中止)
- 会場 旧松戸宿坂川沿道一帯(春雨橋親水広場～松戸神社周辺～松龍寺先まで)
- 内容 <主なイベント>

- ・13時から20時30分 縁日屋台
- ・16時から20時30分 とうもろこし市
- ・17時から21時 春雨橋親水広場 ステージ(和太鼓や歌など)
- ・18時から20時30分 とうろう流し

・縁日ゆかりの「とうもろこし」は一本500円。

毎年行列が出来るほどの人気です(売切れ次第、終了)。

・坂川を開いた先人に感謝する「とうろう」は一基700円。

・献灯提灯:約250灯/とうろう流し:約1,000基(予定)

昼と夜それぞれの時間帯で催しものがあり、家族連れや様々な年代の方が楽しめます。

- 主催 松戸宿坂川献灯まつり実行委員会(一般お問合せ先: 047-362-5356)

<例年の開催規模>

来場者数:2日間で約2万5千人 / 献灯提灯:計250灯 / とうろう流し:計1,300基

●その他

- ・ゆかた de 戸定：令和5年8月9日（水）、10日（木）に戸定歴史館・戸定邸へゆかた着用で来館した人は入館料が無料になります。
- ・開催行事は下記ホームページより案内いたします（画像の転用も可）。
【松戸宿坂川献灯まつりホームページ】 <https://www.kentou.org>（随時更新）
- ・「とうろう流し」と「とうもろこし市」以外の行事は従来と風景が異なる場合があります。
- ・会場内には一般用駐車場がありません。徒歩や電車・バスでお越しください。
- ・会場一帯では臨時の交通規制を行います。現場の案内表示にご注意ください。
- ・会場一帯には足元の暗い場所、水辺等の危険な箇所がありますのでご注意ください。
- ・道路を横断する際や道幅の狭い場所等では、通行する自動車・自転車にご注意ください。
- ・荒天の際にはイベントの中止・変更の場合がありますが、前売品は払い戻し出来かねます。ご了承ください。
- ・とうろう流しでは、実行委員会が販売した「とうろう」以外は放流出来ません。

【松戸宿坂川献灯まつりに関する問い合わせ先】

〒271-0073 千葉県松戸市小根本7-8 京葉ガスF 松戸第2ビル5階
松戸市経済振興部にぎわい創造課 ☎047-366-7327
FAX047-711-6387 ✉ mcnigiwai@city.matsudo.chiba.jp

【ゆかた de 戸定に関する問い合わせ先】

〒271-0092 千葉県松戸市松戸714-1
松戸市教育委員会生涯学習部戸定歴史館
☎047-362-2050（月曜休館） FAX047-361-0056
✉ mctojourekishi@city.matsudo.chiba.jp